専門基礎分野
臨床検査の基礎と
　その疾患との関連

微　生　物　学

責　任　者：香取　尚美
単位数：１単位（３０時間）　学年・学期：第１学年・後期

◆一般目標（GIO）

感染症の原因となる微生物について分類、形態、生理、機能などの特徴を学び、微生物検査をするために必要な基礎知識を身につける。

◆到達目標（SBOs）

1. 医療における臨床微生物検査の役割を説明できる。
2. 病原微生物の分類、特徴や疾患を説明できる。
3. 病原微生物の形態、微細構造と機能、増殖と代謝、増殖するための条件を説明できる。
4. 細菌の観察法と染色法を説明できる。
5. 培養法について分離培地、培養条件を説明できる。
6. 細菌の同定に必要な鑑別同定テスト法を説明できる。
7. 化学療法剤の種類、作用機序、薬剤耐性について説明できる。
8. 生体の正常細菌叢の分布と生体の係わりについて説明できる。
9. 病原微生物の病原性に関する因子と宿主の抵抗力の関係について説明できる。
10. 感染症の経路、感染症の特徴、日和見感染、病院感染について説明できる。

◆学習方法

教科書に沿い講義形式で行う。

◆評価方法

出席を考慮し、小テストおよび定期試験で総括的評価を行う。

◆教科書

臨床検査学講座　『臨床微生物学』　松本　哲哉 編　医歯薬出版（株）

◆参考書

◆教員紹介

担当教員は病院での勤務経験に基づいて、臨床検査技師養成に向けた授業を展開する。

微　生　物　学

回数	項　目	講　義　内　容	担　当
1	微 生 物 学 総 論	微生物学の分類、細菌の構造と形態 滅菌、消毒、化学療法	香　取
2	細 菌 学 各 論 ①	好気性または通性嫌気性グラム陽性球菌	〃
3	細 菌 学 各 論 ②	グラム陰性球菌および球桿菌	〃
4	細 菌 学 各 論 ③	通性嫌気性グラム陰性桿菌（腸内細菌科）	〃
5	細 菌 学 各 論 ④	通性嫌気性グラム陰性桿菌 （ビブリオ科、エロモナス科）	〃
6	細 菌 学 各 論 ⑤	通性嫌気性グラム陰性桿菌 （パスツレラ科）	〃
7	細 菌 学 各 論 ⑥	好気性グラム陰性桿菌 （シュードモナス科）	〃
8	細 菌 学 各 論 ⑦	好気性グラム陰性桿菌 （その他の好気性桿菌）	〃
9	細 菌 学 各 論 ⑧	微好気性グラム陰性らせん菌	〃
10	細 菌 学 各 論 ⑨	好気性グラム陽性桿菌	〃
11	細 菌 学 各 論 ⑩	抗酸菌	〃
12	細 菌 学 各 論 ⑪	嫌気性菌	〃
13	細 菌 学 各 論 ⑫	その他の細菌	〃
14	病　原　真　菌　学	病原性の真菌の分類、特徴、種類、検査法	〃
15	ウ　イ　ル　ス　学	ウイルスの分類、特徴、種類、検査法	〃